専門教育科目	演習科目

受講料	5,000円

科目名：	Webマーケター入門	科目コード	HJ06
		単位	2
科目主査：	溝呂木　聰	担当講師： 溝呂木　聰	配当年次 1

授業の目的と概要	グループワーク： ☑ あり ☐ なし	個人ワーク： ☑ あり ☐ なし

様々なITプラットフォームやSNSが普及した現在、マーケティングを行う上で、Webマーケティングへの理解は必要不可欠になっています。企業でも急速にWebマーケティングへの投資が拡大し、直近では、ついにインターネット広告費がテレビ・新聞・ラジオ・雑誌のマス4媒体広告費を上回りました。この科目では、今やビジネスを行う上で必須項目の一つとなったWebマーケティングを、基礎から学び、理解を深めることを目的にしております。一方的に講義を行う形ではなく、実際のマーケティング事例を元に、ディスカッションを重ね、皆様と一緒に考える機会にしたいと考えております。（グループワーク等を多く含む参加型の講義となりますのでご了承下さい。）

履修の前提となる科目	☐ あり　☑ なし	科目名：
履修の前提となる知識 その他特記事項	特にありません。Webマーケティングの基礎知識、専門用語を1から説明して進めていきますので、これまでWeb関連の実務に関わったことがない方でもご参加いただけます。理解度を深めるため、事前に教材を読んでいただくことをおすすめします。	
テキスト	『マンガでわかるWebマーケティング 改訂版-Webマーケッター瞳の挑戦!』インプレス,最新版 『マンガでわかるデジタルマーケティング』池田書店,最新版	

この科目の 到達目標	①Webマーケティングの概要が理解できる。（Webサイト・SNS・プラットフォーム・解析 など） ②実践的に取り組む準備ができている。 ③Webマーケターにとって大切なこととするべき準備を自分なりに理解している。
成績評価 の 方 法	授業・演習に取り組む姿勢と最終試験の合計により評価します。 ※スクーリング全日の出席、最終試験の提出（白紙提出不可）をもって、採点対象とする。

事後学習	日常の暮らしの中で消費者として体験する企業のマーケティング活動を自分なりに分析し、「なぜこのプロモーションをしているのか」を考えるようにしてみてください。日々自分の中でケーススタディを繰り返すことで、マーケターとしてのスキルが向上していくはずです。
事後学習の 参考文献	『マンガでわかるWebマーケティング シーズン2』　村上 佳代（著）　インプレス　2012年 『デジタルマーケティングで売上の壁を超える方法』　西井 敏恭（著）　翔泳社　2017年 『マンガでわかるマーケティング』　西口 一希（著）　池田書店　2021年 『最新デジタルマーケティング』　水野 慎也（著）　エムディエヌコーポレーション　2023年

スクーリング受講時に用意するもの

☑テキスト ☑筆記用具 ☑受講票（iNetCampusのお知らせ機能を用いて通知されます）画面　☑学生証　☑通信機器（PC・スマホ等）